

国家的プロジェクト「デジタル田園都市健康特区」の取り組みに参画 高齢者の声生かし開発した EV 車両の運用開始式 岡山県の山間の町“吉備中央町”にて 11 月 30 日開催

EV 車両開発をおこなう株式会社ツバメ・イータイム（本社：山口県岩国市、代表取締役社長：山本朋宏）が製造販売する EV 車両の活用開始をお披露目する『吉備中央町デジタル田園都市健康特区マイクロ EV 運用開始式』が、岡山県加賀郡吉備中央町にて、2022 年 11 月 30 日（水）に執りおこなわれます。

■ 自宅から巡回バスまでの移動が困難 高齢者の声生かし開発した EV 車が課題解決



高齢者の声を生かして開発した EV 車いす(左)とマイクロ EV 三輪(右) 運用開始式にてお披露目予定

当社はこの度、2022 年 11 月 30 日（水）に執りおこなわれる『デジタル田園都市健康特区マイクロ EV 運用開始式』に合わせて、独自開発した EV 車いす 10 台とマイクロ EV 三輪 1 台を、岡山県加賀郡吉備中央町に納品しました。吉備中央町は、令和 4 年 3 月に、健康、医療に関する課題解決に重点的に取り組む自治体として、「デジタル田園健康特区」に指定されました。過疎化が進む人口 1 万人の岡山県の山間の町“吉備中央町”が、国家的なプロジェクトである「デジタル田園健康特区」に指定されたことで、“医療の過疎化”や“交通の不便さ”などに対して、デジタルや AI 導入による課題解決が試みられています。

その一環として、吉備中央町の新山地区の廃校を活用した「新山ほほえみセンター」にて、EV 車両の運用開始式がおこなわれます。新山地区は、人口 368 人、高齢者率 54.3%、病院にも買い物にも、車で 20 分以上かかり、高齢者には移動手段が難しい地域でした。そこで無人の電動小型バスが 8 の字に巡回するように走り、どこからでも乗降自由に利用できる仕組み作りが計画されています。しかし、高齢者にとっては、自宅からバスが通る幹線道路までの移動手段がないので、巡回バスの利用が困難であることが課題でした。そこで、当社が製造販売する EV 車両を自宅からバス乗り場までの移動手段として活用することになりました。当社は、実際利用する高齢者の声を活かし、高齢者が安全で運転しやすい EV 車を開発するため、吉備中央町に赴き何度も実証実験を繰り返しました。当初は、立ったまま運転できる斬新なデザインの EV 車を提案しましたが、高齢者には不安定さが不評でした。そこで、しっかり握ることができるハンドルと、高齢者が慣れ親しんだ車いすの構造を採用し、未舗装の道でも安定して走らせることが可能な『EV 車いす』の開発に至り、この度の運用開始式でお披露目できる運びとなりました。

吉備中央町は今後も、「デジタル田園健康特区」として、医療・移動・データの連携や MaaS、ドローン配送、地域ポイントでのキャッシュレス化、防災・エネルギー分野など、デジタル技術を多角的に取り入れ、自治体と住民が一丸となって、安全で住みやすい町作りを目指しています。

当社はこれからも、EV 車両メーカーとして培ったノウハウを活かし、利用者のニーズに沿った EV 車の開発を通じて、少子高齢化や地域活性化など、地方がかかえる課題解決に貢献したいと考えています。

【式概要】

- 式名称 : 吉備中央町デジタル田園都市健康特区マイクロ EV 運用開始式
開催日時 : 2022 年 11 月 30 日 13:30~14:30
会場 : 岡山県加賀郡吉備中央町尾原 508
新山ほほえみセンター
(晴天時は屋外の広場/雨天時はセンター内とし、前日正午ごろに決定)
式次第 : 開式 (13:30)
式辞 : 山本雅則町長
利用者代表挨拶 : 新山地区活性化推進協議会会長
来賓代表挨拶 : 議長
テープカット : 岡山県警北署 (参加可能であれば) / 町長/議長/自治会長(石井雅之様)/
新山地区会長/株式会社ツバメ・イータイム代表 各 1 名
初走行 (EV 車いす、マイクロ EV 三輪) : 新山地区代表者 数名
(雨天時は EV 車いすのみ)
謝辞 : 株式会社ツバメ・イータイム 代表山本朋宏
閉会 (14:30 予定)
その他 : ドローンにより町内各所 (本庁舎及び支所) へ同時配信し、式典を町内共有

【会社概要】

- 社名 : ツバメ・イータイム株式会社
代表 : 代表取締役社長 山本 朋宏
本社所在地 : 山口県岩国市南岩国町 3-11-6
TEL : 0827-35-5258
URL : <http://e-time.tsubame-group.co.jp/>
設立 : 2014 年 5 月 1 日
資本金 : 1 億 5,000 万円
事業内容 : EV 車両製造販売・バッテリースワップステーション製造販売
従業員数 : 26 名 (2019 年 10 月時点)

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
ツバメ・イータイム広報事務局 担当: 福土
MOBILE : 080-6538-6292
TEL : 03-5411-0066 FAX:03-3401-7788
E-mail : pr@netamoto.co.jp